

再就職準備、家族と相談を ～令和5年度第2回定年退職者直前教育～

札幌地方協力本部東千歳駐屯地援護センターは、令和5年8月30日（水）東千歳駐屯地において、令和6年度に定年退職を予定している隊員7名に対し令和5年度第2回定年退職者直前教育を行いました。

本教育は定年1年前の若年定年退職予定隊員に対し、最新の雇用情勢、再就職の心構え及び再就職規制制度等を教育して円滑な再就職準備の推進を図ることを目的としています。

はじめに、センター長が最新の雇用情勢、定年後のライフプラン、再就職規制制度の教育を、次いで部外講師によるファイナンシャルプランの講義を実施しました。続いて、業務隊が若年定年退職者給付金の制度改正の説明及び年金受給手続き等について、最後に札幌地方協力本部予備自衛官課が予備自衛官制度について教育を実施しました。

教育終了にあたり、センター長が「家族とよく相談し、収入・職種・地域等のなにを重視するかを適切に判断したうえで再就職準備を進めていくことが重要」と述べると、参加隊員は「家族の意見を聞いて、長く勤められる職業を探したい」などと意欲を見せました。

札幌地方協力本部は、隊員が再就職準備を不安なく進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行っていきます。



センター長（杉森1等陸尉）による最新の雇用情勢教育



真剣に受講する退職予定隊員